

「4力年ビジョン」菊池の未来へ、一致団結

いま、共に創る 子どもの未来

江頭市政の4期目がスタートしました。ふるさと菊池市の重要な局面を迎えた今こそ、共に力を結集して、子どもたちの未来を創るため、江頭市長が所信を語ります。

先の菊池市長選挙におきまして、多くの市民の皆さまのご支援をいただき、引き続き4期目の市政を担わせていただくこととなりました。改めてその責任の重さを胸に刻み、市民の皆さまの期待と信頼に応えられるよう、ふるさと菊池市の発展に全力で取り組んでまいります。

さて、これまでの3期12年の間、庁舎問題や産廃処理場の閉鎖、一般ごみ処理施設問題など、さまざまな重要課題に直面しながらも、関係者の皆さまと一つずつ解決を図ってまいりました。また、熊本地震やコロナ禍という予想もしない困難が襲い掛かりましたが、市民の皆さまの団結力で何とかこれらを乗り越えることができました。近年においては、T S M Cの進出を契機に、大規模工場の開発や住宅建設の急増など、本市を取り巻く状況も急速に変化しております。

一方で優良な農地を確保しつつ、中長期的に農・商・工のバランスの取れた発展のためには、この数年は将来の市の発展を決めかねない重要な時期です。これまでコロナ禍の中で多くの制約を受けてきましたが、今後はさまざまな施策を実行していく時期が到来していると考えております。4期目の市政では、まず、まちづくりの将来像の実現に向けて、総合的かつ計画的に展開していくための指針としての「第3次菊池市総合計画後期基本計画」を策定します。

この中で、「住宅・人口増」、「にぎわいづくり・経済の活性化」、「教育と人づくり」の3つのテーマを重点に置き、施策を進めてまいります。計画には、この3つの重点テーマを含む8つのマニフェストを盛り込み、子どもたちの世代に大きな果実をもたらすことを究極の目標として、着実に実行してまいります。

これまで準備してきたものが花を開き始めています。これからしばらくの私たちの努力が、今後長い間にわたり、子どもたちの世代に安定的に大きな果実をもたらすことが、私の究極の目標です。

ふるさと菊池市の重要な局面を迎えた今こそ、力を結集して、子どもたちの未来を創りあげるとともに、誰もが安心して安全に暮らせる『癒しの里きくち』の実現に取り組んでまいります。

菊池市長

江頭 実

1 持続的に着実に発展する新たなまちづくり

長期的な視点でバランスの取れた発展の基礎をつくります。

- 旭志商業・住宅複合区誘致の実現および下水道導入
- 泗水浄水処理施設の倍増による住宅開発促進
- 七城地区公共用地の地元活性化への活用
- まちなか点在農地の宅地化促進
- 子育て世代の移住・定住の促進
- 市営住宅の再開発による移住促進
- 周辺状況とのバランスのとれた工場促進
- 渋滞予防策としての道路整備(県と連携)

4 希望あふれる未来に向けた農業基盤づくり

次世代が希望を持てる農業基盤を強化します。

- 集団営農の積極推進・支援(機械化の促進支援など)
- 農業承継者対策の強化
- オーガニックビレッジの具体的推進・支援
- スマート農業の積極支援
- 畜産業経営の支援強化
- 林業経営の支援強化(助成・椎茸生産者裾野拡大)
- 農業基盤整備の継続支援
- 農商工連携の促進・支援
- 中山間地の鳥獣対策(ジビエ含む)強化

7 こどもまんなかと多文化共生の社会づくり

子ども・母親・高齢者などにやさしい生活環境をつくります。

- 乳幼児ケアや病中病後保育の拡充
- 母親支援の拡充(産前産後ケア・不妊治療支援)
- 婚活仲介機能の促進・強化
- まちなか多世代交流拠点の拡充促進・支援
- 高齢者・中高生・幼稚園児の世代間交流の促進
- 台湾との市民交流の促進(特に子ども・学校)
- 都市農村交流・農泊推進による中山間地の活性化
- 外国人交流促進による多文化共生社会の実現
- 市民連携のはなまちづくりの推進

2 選ばれる奥座敷観光地としてのにぎわいづくり

官民協働で、癒しと楽しさあふれる温泉街へ再生します。

- 温泉街の景観改造を具体化
- 泊食分離による温泉街の活性化
- 宿泊施設新設・大規模改築の積極支援
- 稼げる観光地域づくり法人(DMO)の設立・支援
- 二次交通の強化(空港バス誘致・観光レンタカー強化)
- インバウンド対策の具体化(台湾人をターゲットとした誘客促進)
- 南北朝・菊池一族歴史街道の提携自治体拡大
- 竜門ダム湖周辺活性化

5 郷土が人を育み人が郷土を育む人財づくり

自立・自走の人財が次世代を育成する循環をつくります。

- 高校生起業化プロジェクトの推進・支援(市民株主)
- グローバル人財教育の強化(英語教育・台湾学生交流)
- 前進塾のパワーアップ改編
- 産官学連携での中・高生支援(DX講師、マネー教育など)
- 郷土教育の推進
- 全市民向けリテラシー教育(金融教室・ICT教室)
- キクロススカラーズの拡充と市民リーダーの育成強化
- 若手起業家の育成支援(起業塾、未来創造塾など)
- 若手向け農業経営力強化支援

8 効率的で利便性の高い市役所づくり

スマートフォンでできる早くて便利で低コストの行政をつくります。

- 書かない市役所(スマートフォンでの手続きなど)の拡充
- 庁内横連携による複数関連手続きの省力化
- 公共施設の適正化・計画的縮減の実現
- ふるさと納税20億円の実現

3 若者が主役の活気ある楽しい商店街づくり

人流が絶えないウォーカブルシティ(歩きが楽しいまち)を具体化します。

- わいふ一番館の全面改修による回遊・交流拠点化
- まちなか景観整備の推進(風情あるまちなみ)
- まちなかデジタル歴史博物館などによる回遊創出
- ワークーション施設の積極支援による人流促進
- 酒蔵誘致によるまちなか活性化促進
- まちなかグルメの開業促進による夜のにぎわい創出
- 電動自転車によるまちなか快適回遊
- 商店インフラ支援(キャッシュレス推進・観光英語)

6 安全安心・健康で心豊かな暮らしづくり

防災・健康・環境・福祉など、暮らしの安全度を高めます。

- 防災強化策の推進、防災士・防災マイスター育成
- 市民の安全確保策の充実(通学路点検・防犯カメラ)
- より便利な交通体系への見直し
- 免許返納インセンティブの拡充
- 水質問題の継続的監視と関係機関連携強化
- 家庭ごみ削減の持続的仕組み化
- 企業との官民連携による緑化推進の拡充
- 健康寿命延伸策の強力推進(高齢者eスポーツ、100歳体操、医食指導など)